

様式第二

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 12 条第 1 項 } の { 第 30 条第 1 項 } 規定により、許可を申請します。		※手数料欄
令和〇〇年 〇月〇〇日		該当する条項を囲む。 第 12 条第 1 項： 宅地造成工事規制区域内 の許可申請 第 30 条第 1 項： 特定盛土等規制区域内の 許可申請
長崎県知事 殿		
申請者 氏名 ●●会社●● 代表取締役 ●●●●●●		商業登記簿に記載されている 経営に携わる役員を全員記載 する。(監査役等を除く)
1 工 事 主 住 所 氏 名 (法人役員住所氏名)	△△県△△市△△町△一△ ●●会社●● 代表取締役 ●●●●●● ▲▲県▲▲市▲▲町▲一▲ ●●●●●● (▽▽県▽▽市▽▽町▽一▽□ □ □□ ■ ■ 県 ■ ■ 市 ■ ■ 町 ■ ■ 一 ■ 〇〇 〇〇	
2 設 計 者 住 所 氏 名	●●●●県●●●●市●●●●町●一● ●●●●設計事務所 ●●●●●●	事務所の代表者に限らず、 実際設計に携わる設計者を 記載。一定規模を超える工 事の設計は設計者の資格が 必要です。手引き P34 参 照。
3 工 事 施 行 者 住 所 氏 名	△△県△△市△△町△一△ △△△△株式会社 代表取締役 △△ △△	
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	▲▲市▲▲町▲▲番▲、▲▲番▲▲、▲ ▲番▲▲▲番の一部 (緯度：□□度□□分□□.□秒、 経度：■ ■ 度 ■ ■ 分 ■ ■ . ■ 秒)	切盛りをする土地を 全て記載。 緯度・経度は少数第 1 位まで記載。
5 土 地 の 面 積	〇,〇〇〇.〇〇 平方メートル	
6 工事着手前の土地利用状	◆◆	盛土・切土に関す る諸数値は小数 点第 2 位まで。
農地、宅地、雑種地、山林等現況の 利用状況(地目ではない。)		

況			
7	工事完了後の土地利用	◆◆	
8	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土 ・谷埋め盛土	
9	土地の地形	溪流等への該当 有・無	
	イ 盛土又は切土の高さ	盛土 ●●● 切土 △△△	メートル
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	▲▲▲.▲▲▲	平方メートル
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土 □□□.□□ 切土 ■■■.■■■	立法メートル 立法メートル

農地、宅地、残土処分場等、造成後の利用について記載。

手引き P2 に盛土のタイプの定義が示されているので、調べて記載。

溪流への該当が不明な際は、盛土対策室にお尋ねください。

盛土・切土に関する諸数値は小数点第2位まで

該当する事項を記載。小数点以下は、第1位または2位までを記載。

10	二 擁 壁	番号	構造	高さ メートル	延長 メートル
		1	重力式擁壁	1.00～1.4	○.○○○
		2	重力式擁壁	1.00	●.●●●
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ メートル	延長 メートル
		3	L型擁壁	2.00	△.△△△
	へ 排水施設	番号	種類	内法寸法 センチメートル	延長 メートル
		1	落蓋式側溝	300×300	▲.▲▲▲
		2	落蓋式側溝	400×400	□□.□□□
		3	VU管	φ200	■.■■.■■■
	ト	崖面の保護の方法	擁壁		
	チ	崖面以外の地表面の保護の方法	種子吹付		
	リ	工事中の危害防止のための措置	バリケード設置		
	ヌ	その他の措置	標識の掲出		
	ル	工事着手予定年月日	令和○○年 ○月 ○○日		

バリケード設置他、地下埋設物の確認又は架空線の確認、振動・粉塵対策、交通対策など

標識の掲出、沈砂池の設置など泥流・土砂流出対策等

許可申請の標準処理期間は30日（土日祝及び申請者による補正期間を除く）です。申請から40日後を目途に無理のない着手予定日を記載してください。

	ヲ 工事完了予定年月日	令和●●年●●月 ●●日	
	ワ 工 程 の 概 要	切土→盛土→整形→擁壁→側溝→整地	
11	そ の 他 必 要 な 事 項	農地転用許可申請予定、道路施工承認申請中	
※受 付 欄	※決 定 欄	許可に当たつ ※て付した条件	※許可番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名
〔注意〕 1 ※印のある欄は記入しないでください。 2 申請者、1 欄の工事主、2 欄の設計者又は3 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。 3 1 欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。 4 2 欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に○印を付してください。 5 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。 6 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。 7 8 欄は、該当する盛土タイプに○印を付してください（複数選択可）。 8 9 欄は、溪流等（令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付してください。 9 11 欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。			

工事にあたって必要な他法令の手続き等を記載。